

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

# 広報そえだ

Soeda  
Public  
Relations



英彦山の自然に育まれた

溪流の女王「ヤマメ」



## ◎添田名物のヤマメを養殖しています

英彦山の麓にある篠崎川魚店のヤマメ養殖場で、10月25日、養殖作業が行われました。約10万個の卵を人工授精させ、1月の始めごろに孵化が始まり、来年の秋には出荷予定。町内には、ヤマメの塩焼きや唐揚げなど川魚を楽しめるお店が多数あります。ヤマメ料理は、英彦山温泉しゃくなげ荘やひこさんホテル和、JR彦山駅前の駒どり食堂などで味わうことができます。

NOV.2016

11  
No.661

# 小学校6年生算数で全国平均を上回るなど大幅向上 中学校3年生全国・福岡県平均を下回る厳しい状況



**添** 中学校3年生全国・福岡県平均を下回る厳しい状況

生では食べていない生徒の割合が増加。平日の授業以外の勉強をしないや平日に1日4時間以上メールやネット、ゲームをするなどでは小学生に比べ中学生になると高くなりますが、昨年度と比較すると、ずいぶん改善されています。しかし、土・日や休みの日の学習を全くしないや読書をしていないという質問では、全国を大きく上回る状況にあります。

田町では、福岡県教育庁から定を受けて、児童生徒の学力向上に向けた様々な取り組みを行なっています。昨年度に組織した学力向上検証委員会を中心に、今後も各学校で学力向上プランを着実に進め、確かな学力の向上を図っていきます。

**家** 生では食べていない生徒の割合が増加。平日の授業以外の勉強をしないや平日に1日4時間以上メールやネット、ゲームをするなどでは小学生に比べ中学生になると高くなりますが、昨年度と比較すると、ずいぶん改善されています。しかし、土・日や休みの日の学習を全くしないや読書をしていないという質問では、全国を大きく上回る状況にあります。

田町では、福岡県教育庁から定を受けて、児童生徒の学力向上に向けた様々な取り組みを行なっています。昨年度に組織した学力向上検証委員会を中心に、今後も各学校で学力向上プランを着実に進め、確かな学力の向上を図っていきます。

## 教育委員が再任されました

**教** 育委員の花邊雅子さんと諫山哲郎さんが再任されました。任期は、花邊さんが平成29年10月20日まで、諫山さんが平成32年10月20日までとなっています。



平成28年度 全国学習状況調査 ～添田町および福岡県、全国の平均回答率（%）～						
小学校6年生						
	朝食を全く食べていない	将来の夢や目標を全く持っていない	平日の授業以外に全く勉強しない	土曜・日曜・休日の学習を全くしない	平日に1日4時間以上ゲームをする	平日に1日4時間以上メールやネットをする
添田町	0.0	6.7	0.0	5.6	6.7	2.2
福岡県	1.4	6.2	3.0	10.7	8.4	3.4
全国	0.9	6.4	3.0	10.2	8.2	3.0
中学校3年生						
	朝食を全く食べていない	将来の夢や目標を全く持っていない	平日の授業以外に全く勉強しない	土曜・日曜・休日の学習を全くしない	平日に1日4時間以上ゲームをする	平日に1日4時間以上メールやネットをする
添田町	10.5	18.4	5.3	14.5	13.2	13.2
福岡県	2.2	10.2	7.2	12.8	9.4	9.1
全国	1.8	10.8	5.5	10.0	9.7	8.6

# 学力向上・学習状況改善 課題解決へ向けて 学校、家庭、地域が連携

今

年度の学力・学習状況調査の結果が公表されました。小学校6年生では、学力の向上がみられますが、中学校3年生では、依然と

して、全国平均を下回る厳しい状況

です。福岡県でみると小学校6年生

では、全国平均と同じくらいまで向

上しましたが、筑豊地区は全国平均

を下回っています。

添田町では、小学校6年生が、国語A・Bで全国平均をわずかに下回りましたが、国語Bは、昨年度より大幅に向上了。算数でも、昨年度より大きく向上し、全国平均を上回ることができました。

中学校3年生では、近年続く全国を大きく下回る状況は、数学の分野で少し改善しましたが、国語では、さらに差が広がるという厳しい結果となりました。現在、中学校では、落ち着いて学習に向かう意識が強くなりつつあります。このような状況にある今こそ学力の向上を図る取り組みを充実させることが重要です。

学習状況調査では、小学校6年生では、朝食を全く食べてい

ない児童はいないのに、中学校3年



## 調査結果からみる教育の現状

### ●平成28年度全国学力・学習状況調査結果

町内小学校6年生と中学3年生を対象に実施された平成28年度全国学力・学習状況調査。今回は、その結果から添田町の教育の現状を考えます。

# 教育のひろば

問 教育委員会学校教育課 (☎ 82-5963)



↓「みんなで一緒に頑張るぞ」



→JR彦山駅から2日間の踏破鍛練がスタートしました。

**義** 務教育期間で「夢や希望を持つて添田の子ども」を目指し、「あいさつ・掃除・耐性・勤勉・立志」をキーワードに取り組む「そえだドリームプロジェクト9年構想」。この事業の一環として、町内の全小学校5年生を対象にした踏破鍛練「そえだ立志の道」が、10月20日から21日の1泊2日で行われました。

76人が10班に分かれ、初日は、JR彦山駅を出発。宿舎となる英彦山青年の家まで約9kmの道のりを互いに励まし合いながら踏破しました。

翌日、英彦山登山の予定でしたが、雨が降り出したため、英彦山神宮奉幣殿や鷹巣原高原のスキーリング場跡を巡り、英彦山青年の家に戻るコースに変更しました。

この踏破鍛練は、児童が寝食を共にし、さまざまな体験学習や踏破鍛練を通して、自分たちの中に「強い志」を持てるようになることを目指しています。児童たちは、協力し合つことで最後まであきらめずに困難に立ち向かうことなど、貴重な体験ができたのではないかでしょうか。

この踏破鍛練は、児童が寝食を見ごろでした。

### 「そえだドリームプロジェクト9年構想」心と体を鍛える1泊2日の踏破鍛練



↑JR彦山駅から2日間の踏破鍛練がスタートしました。

踏破鍛練「そえだ立志の道」



↑友だちと励まし合い、踏破した2日間

## 決算の概要

平成27年度の一般会計の歳入決算額は、72億6,162万円（対前年度比1億5,480万円減）、歳出決算額は71億1,425万円（対前年度比1億4,986万円減）で、差引額1億20億3,112万円（前年度比3億5,48万円増）で、歳出総額20億8,500万円（前年度比1億1,749万円減）となり、差引額は5,388万円の赤字となっています。一般会計と特別会計、企業会計を合わせた歳入歳出差引の9,349万円から一般会計の翌年度繰越事業充当財源の2,000万円を差し引いた7,149万円が黒字となりました。

## 自主財源の確保が課題

一般会計の歳入は、住民の皆さんから納められた町税や町施設の使用料など、町が自分の力で収入する「自主財源」と国や県から交付を受ける「依存財源」に分かれています。その割合は、自主財源が24・6%、依存財源が75・4%で依存財源に占める割合は依然高い状況です。町税の収入額は、6億4,606万円で、予算額に対し、616万円の増、前年度に比べ、712万円（1・1%）の減収。徴収率は滞納対策の抑止力により、98%となっています。

自主財源の割合が大きいほど、行政活動の自主性と安定性が確保できるため、今後も徴収努力などによって、税収などの自主財源を上げるための施策に取り組んでいきます。

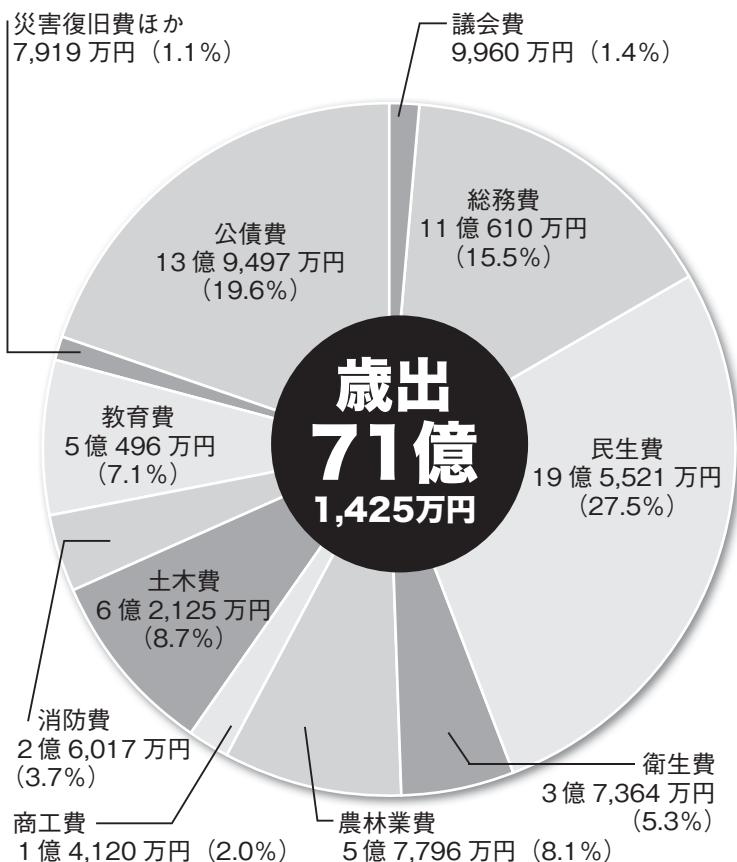
## 歳出の主な事業

平成27年度の決算に基づく財政破綻防止を目的に示される健全化判断比率と資金不足比率の算定結果は、下表のとおり、いずれも基準を下回り、比較的健全であることがわかります。しかし、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、99・8%と以前として厳しい状態にあります。今後も、自主財源の確実な確保を図ります。限られた財源の中で、更なる事業事務の見直しや経常経費の削減を図っています。

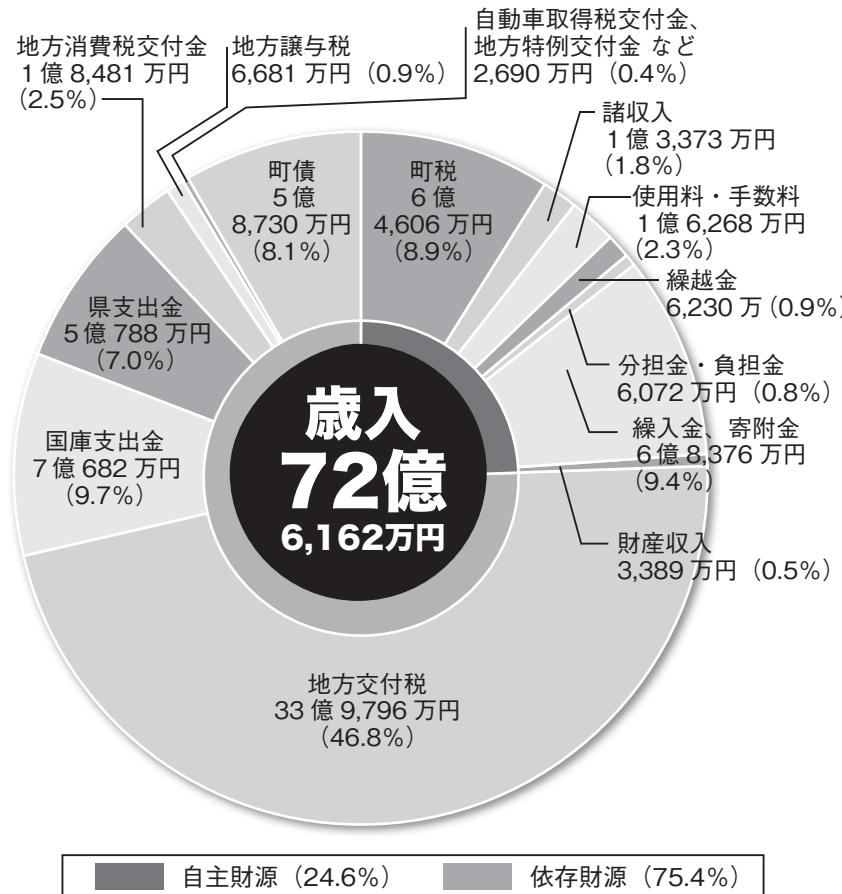
## 健全な財政運営のために

平成27年度の主な事業としては、旧三崎地区に子育て世代を対象にした一戸建て定住住宅の整備を行い、6世帯が入居。農林業費では、道の駅歓遊舎ひこさんのリニューアル工事を行っています。また、添田町歴史的風致維持向上計画に基づき、小学生向けの歴史テキスト・添田町歴史副読本「知ってる？添田町の歴史」や歴史・自然に恵まれた岩石山や添田公園、添田本町地区を紹介した「岩石者」と「岩石山・山のぼりマップ」を作成しました。

## ▶一般会計歳出



## ▶一般会計歳入



# 決算報告

## 平成27年度 まちの財政状況

平成27年度の決算がまとめました。歳入歳出差引から翌年度繰越事業充当財源を引いた実質収支は、一般会計が1億715万円の黒字、特別会計・企業会計が5,388万円の赤字。合計7,149万円の黒字決算となりました。今月号では、平成27年度に皆さんから納められた税金や、国・県から入ったお金がどのように使われたのかを報告します。

## ▶平成28年度予算執行状況

平成28年9月30日現在の上半期予算執行状況をお知らせします。

平成28年度の上半期（4月1日～9月30日）の予算執行状況は、一般会計と特別会計、企業会計を合わせた収入額が38億5,267万円で、収入率は41.7%、支出額は36億736万円、執行率は39.0%となってています。

区分	予算額	収入額	収入率(%)	支出額	執行率(%)
一般会計	70億4,573万円	30億2,423万円	42.9	27億3,861万円	38.9
国民健康保険	17億5,697万円	6億1,870万円	35.2	7億4,477万円	42.4
住宅新築資金等貸付	143万円	64万円	44.8	2万円	1.4
バス事業	2,930万円	2,137万円	72.9	1,194万円	40.8
後期高齢者医療	1億7,698万円	8,313万円	47.0	4,941万円	27.9
水道事業	(歳入)2億2,642万円 (歳出)2億2,876万円	1億460万円	46.2	6,261万円	27.4
合計	(歳入)92億3,683万円 (歳出)92億3,917万円	38億5,267万円	41.7	36億736万円	39.0

## ▶特別会計・企業会計

特定の事業を行う特別会計は、皆さんに支払う保険税や使用料で運営されています。

区分	歳入・歳出	歳入歳出差引
国民健康保険事業	(歳入)16億936万円 (歳出)16億8,635万円	△7,699万円
住宅新築資金等貸付事業	(歳入)396万円 (歳出)385万円	11万円
バス事業	(歳入)3,072万円 (歳出)3,039万円	33万円
後期高齢者医療	(歳入)1億7,577万円 (歳出)1億7,484万円	93万円
水道事業	(歳入)2億1,131万円 (歳出)1億8,957万円	2,174万円

特定の事業を行うために一般会計とは別に設置される特別会計と水道事業に設置されている企業会計は、皆さんに支払う保険税や使用料で運営されています。平成27年度は、国民健康保険事業で7,699万円の赤字決算となり、昨年度に引き続き、大変厳しい状況に直面しています。



ひとりで悩んでいませんか

## 「女性に対する暴力をなくす運動」期間です

11月12日から25日までは「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。夫・パートナーからの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為など、女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものです。相談は無料で、秘密厳守されます。LGBT（性的少數者）や、性暴力に関する相談ダイヤルも気軽に活用してください。

### 【女性問題専門相談】

女性問題に婦人相談員が応じます

- ▷ 相談時間 平日 8時30分～17時15分
- ▷ 相談番号 ☎ 42-4850

### 【福岡県配偶者からの暴力相談】

- ▷ 相談時間 平日 17時～24時  
土日祝日 9時～24時

※年末年始は除く。

- ▷ 相談番号 ☎ 092-663-8724

### 【福岡県あすばる女性相談ホットライン】

家族や対人関係、心とからだ、職業や法律、DVなどの女性の悩みを受け付けます。

- ▷ 相談時間 平日 9時～17時  
(金曜は18時～20時30分も相談できます)

※お盆・年末年始は除く。

- ▷ 相談番号 ☎ 092-584-1266

### 【LGBT（性的少數者）のDV被害相談】

- ▷ 相談時間 第2火曜 12時～16時  
第4火曜 17時～20時

※祝日・年末年始は除く。

- ▷ 相談番号 ☎ 080-2701-5461

### 【性暴力被害者支援相談】

- ▷ 相談時間 24時間365日(年中無休)
- ▷ 相談番号 ☎ 092-762-0799

岡 教育委員会社会教育課人権同和啓発室  
男女共同参画推進係 (☎ 82-5800)

定期的に確認してください

## 「漏水」していませんか

寒波の影響などで、例年に比べ、宅内漏水の件数が増えています。定期的な漏水確認をお願いします。

確認方法は、全ての蛇口を閉めて、家の外にある水道メーターのパイロットが回っていればどこかで漏水している可能性があります。漏水しているときは役場に連絡をして対処法を確認してください。

問 役場水道課管理係 (☎ 82-5961)



医療証の様式が変更されます

## 子ども医療証を送付します

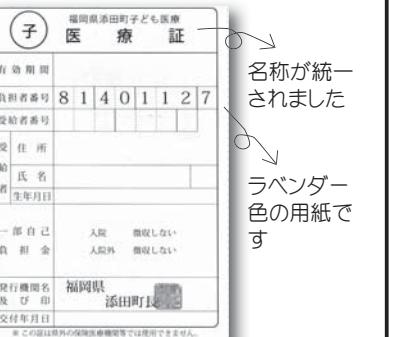
福岡県では平成28年10月1日から「乳幼児医療制度」の名称が「子ども医療制度」に変更されました。それに伴い、添田町でも医療証の様式が変更されるため、対象となる人には12月上旬に新しい医療証を郵送します。届き次第、現在使用している医療証は破棄し、新しい医療証を利用して下さい。

- ▶ 対象者 乳幼児医療証、子ども医療証を持っている人
- ※医療証の変更に伴う申請手続きなどは必要ありません。
- ▶ 受給方法 変更はありません

変更前



変更後



問 役場住民課保険年金係 (☎ 82-5966)



## 安心安全のまちづくり

熊本地震から半年が経過し、被災地では少しずつではありますが、復興への道のりを歩んでいます。町では、いつ、どこで起こるかわからない災害や緊急事態などに備えて、関係機関と連携し、安心安全なまちづくりを進めています。

添田町消防団



### 全国一斉秋の火災予防運動

#### ◆火の元に十分注意してください

11月9日から15日まで、全国一斉に秋の火災予防運動が実施されます。秋から冬にかけては、空気が乾燥し、強風による大火災や林野火災の発生が多くなります。火の元を十分確認し、添田町から火災を出さないよう注意しましょう。

期間中を中心に添田町消防団では、巡回や巡視、啓発活動などを行いますので、ご協力をお願いします。

●車両巡回 消防車両による町内啓発パレード

▷とき 11月9日㊁ 8時30分から

●分団巡視 各分団による夜間警戒および管轄区域の見守り

▷とき 11月12日㊁ 19時30分から

●啓発活動 清掃活動や街頭キャンペーンによる火災予防の呼びかけ

▷とき 11月20日㊁ 9時から

▷内容 各場所から歓迎会ひこさん

まで各分団による清掃活動と歓迎会ひこさん駐車場での街頭キャンペーン

※期間中は毎日、17時に防災無線による啓発放送を行います。



Jアラート



### 11月29日㊁》》地震や武力攻撃発生時に備えた全国一斉放送訓練

#### ◆防災無線のスピーカーから放送されます



大災害や緊急事態発生時に備え、全国瞬時警報システム（Jアラート）を使用した自動放送訓練が全国一斉に実施されます。町でも町内に設置している防災無線のスピーカーから下記の内容が放送されますので、皆さんのご

理解とご協力をお願いします。今回行うのは放送訓練です。特に皆さんのが行動する必要はありません。

●全国瞬時放送システム（Jアラート）放送訓練

▷とき 11月29日㊁ 11時ごろ

①開始チャイム

②「これはテストです」

③「こちらは防災添田町です」

④終了チャイム

※全国瞬時警報システム（Jアラート）とは、他国などからの弾道ミサイル情報や緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、人工衛星を用いて国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）から送信し、町の防災無線のスピーカーを自動起動することで、国から住民の皆さんへ緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

田川地区合同訓練



### 12月4日㊁》》平成28年度田川地区総合防災訓練

#### ◆防災関係機関と住民が一致団結します

田川市郡8市町村消防団や田川地区消防本部、陸上自衛隊など防災関係機関と地域住民が協力し、風水害や大規模地震の発生に備えた防災訓練を添田町で行います。

この訓練は、大災害発生時に被害を最小限に食い止めるため、関係機

関との連携強化、また、地域の皆さんの防災意識の向上を目的に行われます。

●田川地区総合防災訓練

▷とき 12月4日㊁ 10時から

▷ところ そえだサン・スポーツランド一帯



↑添田町婦人会による炊き出し訓練(平成25年度)



## ○ オオカミと人は共存していくか 日・独・米オオカミフォーラム2016

10月23日、町民会館で、一般社団法人日本オオカミ協会主催の「日・独・米オオカミフォーラム2016」が行われました。アメリカやドイツでの放狼や、その効果、人とオオカミが共存している事例などを紹介。丸山会長は「まずは、怖いイメージが定着しているオオカミの真実を知ってもらいたい」と話していました。



↑管理や補償の問題など、多くの質問がありました

## ○ 戦没者892人の冥福と恒久平和を祈る 添田町戦没者慰靈祭

10月18日、添田公園内の戦没者慰靈塔前で添田町戦没者慰靈祭が行われ、遺族や来賓など約80人が参列しました。式典では、高瀬知恵子遺族会会长が「日本の平和と繁栄は、尊い犠牲の上に築かれていることを忘れてはならない」と挨拶。その後、献吟や献花が行われ、戦没者の冥福と恒久の平和を参列者全員で祈念しました。



↑慰靈塔前に菊の花をささげ、平和を祈念しました

## ○ アジとタイで魚料理に挑戦しました 男女共同参画事業で料理教室

男性や子供たちにも、料理への興味を持ってもらおうと10月1日、オークホールで料理教室が開催されました。今回は飲食店や食進会の皆さんを講師に迎え、小学生5人を含む男女20人が魚を使った料理に挑戦。それが包丁を使って魚を捌き、刺身や煮つけ料理のほか、味噌汁などを作り、おいしそうに試食しました。



↑教わりながら、慎重にアジを捌いていく参加者

## ○ 地域一丸となったチームワーク発揮 地区公民館対抗球技大会

10月2日、そえだサン・スポーツランドなどで添田町地区公民館対抗球技大会が行われ、早朝からソフトボールに12チーム、グラウンドゴルフに20チームが参加し汗を流しました。どのチームも地域が一丸となり、チームワークを発揮してプレーした結果、優勝はグラウンドゴルフ=庄東、ソフトボール=野田となりました。



↑グラウンドゴルフで狙うは、ホールインワン

## ○ 冬山シーズンを前に、登山道の確認 消防署・警察署合同山岳訓練

冬山シーズンの到来を前に10月13日、田川地区消防署と田川警察署が英彦山で合同山岳訓練を行いました。鷹巣原駐車場に集合した隊員たち30人は、英彦山神宮奉幣殿や大南神社、南岳などを歩きながら、携帯電話の電波状況や登山道に危険な場所がないかを改めて確認するなど、両署が連携して冬山に備えていました。

↑危険が多い冬山。十分な安全対策をお願いします  
英彦山神宮奉幣殿や大南神社、南岳などを歩きながら、携帯電話の電波状況や登山道に危険な場所がないかを改めて確認するなど、両署が連携して冬山に備えていました。

## ○ スポーツの秋、元気あふれるプレー 老人クラブ連合会秋のスポーツ大会

添田町老人クラブ連合会主催の秋のスポーツ大会が10月14日、そえだサン・スポーツランドとそえだドームで行われ、約200人がゲートボールとグラウンドゴルフ、輪投げに参加しました。日ごろの練習の成果やチームワークを十分に発揮し、ボールを打ったり、投げたり、グラウンドを走ったりと楽しい一日となりました。



↑輪投げではねらいを定めて慎重にプレーしました

↓高校3年生の高瀬さん⑤は「父のような立派な農家になりたい」と将来の夢を語っていました



## ○ 完走率約20%、厳しい修驗道 英彦山修驗道トレイルラン in 東峰村

10月2日、添田町も後援し、九州トレイルランニング協会が主催した「英彦山修驗道トレイルランin東峰村」が行われました。トレイルランニングとは、未舗装の登山道や林道を走るスポーツで、寺西町長がスタートとなり、参加した252人が、ロングコース(36km)とショートコース(24.5km)に分かれ走り出しました。スタートから約10キロ地点の深倉園地に設けられた休憩ポイントでは、添田町の名物ようかんやりんご、めんべいを振る舞いました。各コースの1位は、ロング／高木順也さん(熊本県)、ショート／河野健一さん(福岡市)、ショート女子／白仁田理恵さん(福岡市)でした。

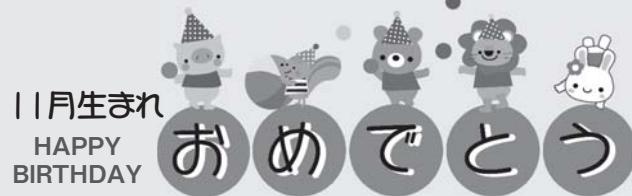


①一斉にスタートを切る  
②深倉園地で、ようかんやりんご、めんべいなどを  
食べ休憩③険しい山中を走ります④完走した喜び  
⑤を分かち合っていました



## ○ 保育園で食べて遊んだ秋祭り くるみフェスティバル

10月15日、くるみ保育園の体育館でくるみフェスティバルが行われました。ハロウィンのカボチャや、お化けなどのキャラクターで飾りつけをされた会場で、子どもたちは射的やわなげ、ヨーヨー釣りなどで大盛り上がり。飲食ブースでは、カレーやかき氷、石窯で焼いたピザなどが販売され、来場者みんなが楽しんでいました。後半は、英彦山こてんぐ塾による活動の報告のあと、全員でダンスを踊り、豪華な景品が当たる抽選会も行われました。また、くまモンのトートバッグが販売され、売り上げはみんなの願いを込めて熊本地震の被災地支援にあてられました。



浦野 愛菜ちゃん  
11月17日生 ②・真木

兄姉の中で一番気が強くて声がとにかくでかいおてんばちゃん  
♥あいならしく元気に育ってね  
☺ママより★



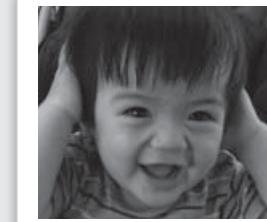
上田 理央ちゃん  
11月4日生 ②・伊原

2歳の誕生日おめでとう！少しやんちゃんな女の子だけ笑顔の素敵  
な理央ちゃん♡これからもお兄ちゃんと仲良くなれ。パパ・ママより



木村 唯ちゃん  
11月28日生 ③・町二

ゆいちゃん、お誕生日おめでとう★笑顔が、かわいいゆいちゃん。  
これからもいっぱい笑って見せてね♥



宗近 透真ちゃん  
11月3日生 ①・町三

★透真君1歳のお誕生日おめでとう★甘えん坊で汗かきな可愛い透真君♪お兄ちゃんとずっと仲良じでいてね☆



山本 愛子ちゃん  
11月25日生 ③・真木

最近はお手伝いも出来るようになつて、すっかりお姉ちゃんになつたね。来年は幼稚園デビュー楽しみだね！



上田 柚希ちゃん  
11月25日生 ③・伊原

あついう間に3才！いつもお兄ちゃん、お姉ちゃん達に可愛がってもらえて嬉しいね♥幸せ者♥おめでとー！



#### ◎3歳までの赤ちゃん募集中

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先

[koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp](mailto:koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp)

12月生まれは11月16日までに送信または持参ください。  
問 役場まちづくり課広報係 (☎ 82-5964)

●俳句・川柳を募集します  
12月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します。

16日までに役場まちづくり課に連絡してください。  
問 役場まちづくり課広報係 (☎ 82-5964)

道草や落ちる木の実の通学路

白銀の雨もまた佳き花野径

天高の苦むす垣や天高し

ふる里の山並円し野菊晴

新豆腐の貼り紙搖らぐ奥三河

英彦山ゆ楓や櫨の彩づきて

天高しなにはともあれ日向ぼこ

東京都でもあの始末我が町は

【俳句 投稿】

依田の夢なる日章旗揚ぐ

命日は体育の日と私は決め

【短歌 投稿】

運動会いつもの馳走待つ孫に

飛行機雲が白き線引く

裏庭ゆカボス採り来て酢を搾る

冬晴れに誰にも会はずウォーキング

娘や孫の顔を思ひて

飛行機雲が白き線引く

平井 朝子

荒巻ミサ子

福富 廣枝

木村 寛子

平井 朝子

柴田 一世

濱田 イサオ

立花 克明

島津余史衣

村岡 清香

天野ユキ海

斎藤智寿子

柴田 成子

大池みどり

森田 竹子

牧野八寿子

石谷タツ子

安永 藻香

松尾 揚子

諫山 静香

渡辺 恵美

安藤はじめ

熊谷トシエ

靖蛉のあとにひとすじ風をみる

相対性理論抱えて蛇穴へ

薄野の足おぼつかな卒の坂

言い出せぬ事もありけり秋なすび

雁來紅友の残せし白い椅子

相打ちの剣士の声も爽やかに

この皿は一子相伝みずひき草

燃ゆるだけ燃えて向日葵立ちすがれ

刈り取りを終へし田の面にひこばえは

青く伸びゆき白鷺を呼ぶ 五十嵐田鶴

西空の没り陽の燃えの彩深し

今日の一日も安く終らむ 大塚 成子

大池みどり

鶴原 幸江

虫の音のふつとやみたり雨の音

里山を盛あげ燃ゆる櫟紅葉

熱柿落つ鳥獸何時かさっぱりと

豊かな秋の風景

【俳句 添田福寿句会 大池青湖選】



## ピアノの音色にうつとりしました

添田音楽愛好会による小中学生音楽鑑賞会

10月13日、オークホールで町内の小中学生約780人を対象に、ピアノのクラシックコンサートが行われました。町内出身の演奏者たちがベートーヴェンの「エリーゼのために」や、エルガーの「威風堂々」など11曲を演奏。人気アイドルグループの曲が演奏され始めると、歌を口ずさんで、会場全体が一体となり楽しんでいました。



↑4人でピッタリと息を合わせ、1つの曲を演奏していました

## 災害時に自分たちができる支援を学ぶ

シニアパワーアップ塾災害時生活支援講習

10月25日、オークホールでシニアパワーアップ塾が行われ、日本赤十字社の職員を講師に災害時高齢者生活支援講習を受けました。塾生の皆さんは、災害時の避難生活が高齢者に及ぼす影響や避難生活で役に立つポリプロピレン製の袋を使った炊き出し体験や風呂敷やタオルケットでリュックサックや防寒着を作る方法などを学びました。



## 1本の角材から作る思い思いの作品

津野小学校で林業体験学習

子どもたちに林業体験学習などを行っている添田町林業クラブ（小田宣和会長）を講師に9月29日、津野小学校3・4年生の児童が木工作業に挑戦しました。児童たちは細長い角材を電動糸のこぎりを慎重に使って、まっすぐ切ったり、斜めに切ったりしてつなぎ合わせて、ロボットや船、動物など、思い思いの作品を作っていました。



↑木に穴をほり、こみ栓をしてつなぎ合わせ、作品の完成です



## 人の動き

9月末日現在 ( ) は前月比

●人口	10,449人	(-29人)	●出生	7人
●男性	4,931人	(-14人)	●死亡	16人
●女性	5,518人	(-15人)	●転入	13人
●世帯数	4,843世帯	(-14世帯)	●転出	33人

## 相談

●心配ごと相談 (そえだジョイ/10時~15時)

11月15日火、12月6日火

●補聴器相談 (役場ロビー)

11月9日水(13時~)、11月11日金(15時~)

●無料法律相談会

(福岡法務局田川支局/13時~16時)

11月8日火、12月13日火

※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。

問 法テラス福岡 (☎ 050-3383-5502)

●こころの健康相談 (田川保健福祉事務所/予約制)

11月8日火(10時~)、24日火(14時~)

問 田川保健福祉事務所健康増進課 (☎ 42-9307)

●女性の健康相談・不妊相談 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所/要予約)

11月2日火、12月7日火(13時30分~16時30分)

問 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課 (☎ 0948-29-0277)

## 事件事故発生状況

### 9月の事件発生状況

種類	発生件数	今年の累計
自動車盗	0(±0)	0(±0)
性犯罪	0(±0)	0(-1)
車上ねらい	0(±0)	0(-3)
空き巣・忍び込みなど	1(±0)	7(-1)

種類	発生件数	今年の累計
事故発生(物件+人身)	9(-10)	121(-10)
死者	0(±0)	0(±0)
負傷者	7(+5)	47(+17)

## クアハウス休館

館内清掃、設備点検のため

▶期間 11月29日火~12月2日金

問 クアハウス (☎ 82-5601)

### 編集後記

▶久しぶりの編集後記です。イベント盛りだくさんの添田町の秋ですが、取材先ではヤマメにシシ汁、鹿肉、めんべい、英彦山サイダーに舌つづみ。食欲の秋を満喫し、ウエスト周りが気になります。(小林)福岡で友人と会いました。そして動画配信をしている姿を1時間ほど眺めていました。画面に流れる文章に向かい、友人は片時も休まず喋り続け、私は隣でジュース。不思議とこれが落ち着くのです。(木下)

## 第42回 添田町総合文化祭

●とき 11月26日土・27日日 9時~16時

●ところ オークホール

踊りや歌、大正琴、三味線などをステージで披露する芸能部門と、華道や書道、絵画、手芸などの力作が並ぶ展示部門。今年も皆さんのが磨き抜かれた芸や作品を、ぜひご覧ください。

問 オークホール (☎ 82-2559)



※応募者多数の場合は抽選を行います。  
応募方法 小学校から配布する申込票に記入し、児童館で申し込んでください。  
締切り 11月12日火  
問 児童館 (☎ 82-3402)

対象 町内の小学生  
定員 30人 / 参加費無料  
応募方法 小学校から配布する申込票に記入し、児童館で申し込んでください。  
締切り 11月12日火  
問 児童館 (☎ 82-3402)

協賛 一般財団法人住友生命  
福祉文化財団  
※本事業は「子どものための児童館とNPOの協働事業」の一環として実施しています。  
問 児童館 (☎ 82-3402)

添田の宝探し  
天狗から地域の人を取り戻せ

うわれた地域の人をチークで協力して助け出そう。児童館をスタートし、添田公園やそえだジョイなどでミッションに挑戦します。



## お知らせ

### 秋の読書週間特別展

## 添田町出身のイラストレーターイシカワチヒロイラスト展



添田町出身のイシカワチヒロさんが、絵本「みなみのしまのかわくわ」を出版しました。絵本の原画とその他イラストを展示します。期間中はイラスト体験もできます。

▶とき 11月5日土~12月3日日 10時~18時 (土日祝日は17時まで)

▶ところ 町立図書館 / 入場料無料

●イシカワチヒロさんが来場します

▶とき 11月5日火、6日火、12日火、12月3日火 13時30分~15時30分

※11月12日火 14時~ イラスト展おはなし会

問 町立図書館 (☎ 82-4800)

あなたもセミナーに参加してみませんか

## 観光客100万人大作戦 ~これからの稼げる観光に向けて~



年間100万人の観光誘致を目指す添田町は、観光振興による地域活性化の取り組みや来訪者の満足度を高める添田ブランドの創出などの取り組みを進めています。今回、その一環として意見交換会を行います。日ごろ皆さんが町の観光について思うことや、アイデアを聞かせてください。

▶とき 11月15日火 19時~20時30分

▶ところ オークホール 研修室

▶対象者 観光に興味のある人や観光事業者、商工業関係者など

▶参加費 無料

問 役場まちづくり課観光係 (☎ 82-1236)

## 第21回 英彦山男魂祭

問 役場まちづくり課観光係 (☎ 82-1236)

○添田町社会福祉協議会へ  
▼香典返し ▽古谷秋雄(上落合) ▽白石英雄(桜田) ▽荒川博信(野田) ▽岩田廣伸(添田)  
▽谷眞由美(伊原) ▽坂本タ子(大任町)  
▽庄西) ▽松本昌一(岐阜県)  
▽東) ▽熊谷悦子(添田中) ▽大



▶とき 11月13日日

男魂祭 11時~15時30分 / 深倉園地

深倉大祭 10時~11時 / 姥ヶ懐(主催:二区深倉観光協会)

ありがとうございました  
(敬称略)

▲

▲

## 筑豊糖尿病のつどい

問 独立行政法人勤労者退職金共済機構林業退職金共済事業本部 (☎ 03-6731-2887)

▼ところ 飯塚医師会館(飯塚市)

▼内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料

▶内容 内容 健康測定、眼科検診、相談コーナー、災害や糖尿病に関する講演会など

▶とき 11月27日日 11時~16時

▶内容 入場料 無料



## 実りの秋、添田の魅力が大集結

10月22日と23日、ふる里まつりが、オークホール横駐車場で行われました。会場には、新鮮な野菜や特産品、おにぎりやしし汁、ヤマメの塩焼きなど添田の味覚が大集結。また姉妹町・北海道美深町のジャガイモやカボチャ、美深牛ステーキなどにも多くの買い物客が列をなしていました。ステージ上では、津野神楽や野田獅子樂などの伝統芸能や添田町婦人会、添田舞姫連の踊りなどが披露され、大盛況の2日間となりました。



△発行／添田町 △編集／まちづくり課  
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 2151番地  
☎ 0947-82-2869  
ホームページ <http://www.town.seda.fukuoka.jp>

△印刷／丸五印刷株式会社

▲先月号からのつづきで順天堂大学医学部名譽教授の奥村康先生の講義「不良長寿のすすめ」です。皆さんも健康で長生きしたいと考えているのではないでしょうか。そこで大切なのは、「運動」、「食事」、「頭を使う」、という3つの生活習慣が大切です。それが自ら免疫力を高め、がんなどの病気にならずに「健康長寿」を全うすることにつながるそうです。▼まず運動ですが、50歳を過ぎると、やり過ぎは禁物だそうです。若いころから運動をして、いかに元気な人でも運動のし過ぎは、かえって健康を悪くする。からだに良いのは適度な運動で、特別何かをしなくとも、歩くことを心がけるだけでも運動になり、気分を安定させるセロトニンが分泌されるそうです。毎日30分程度歩くことを習慣づけてみませんか。▼食事ですが、粗食が良いと言るのは間違いで、肉でも野菜でも、何でもバランスよく食べることが大切。また、納豆、キノコ類がNK細胞（わたしたちの体に毎日できる異常細胞をやつける細胞・異常細胞が変化するとがんになつたりする）を活性化する。キノコ類は、特に活性化するβグルカンが含まれている。ただし、血栓予防のためにワルファリンを飲んでいる人は注意しなければならないそうです。▼免疫力を高めるには乳酸菌が良い。ヨーグルトなどの動物性乳酸菌だけでなく、ぬか漬け・キムチなどの漬物や味噌などは植物性乳酸菌を摂取することができます。塩分採取を注意すれば、漬物を日々から食べることは良いことだとも言っています。▼体を温めるとNK細胞が活性化するということで、40℃程度のぬるめのお湯につかり、15分～20分ほどゆっくりと温めるのが効果的。食べ物では、しじうが使った料理や唐辛子のきいたキムチが体温を上げるそうです。これらは、皆さんもご承知のとおりです。▼いい人をやめることとも言っています。感情はためこまない。その時々の感情はできるだけ、そのときに表したほうが、感情が解放されてストレスがたまりません。そして、親しい人間関係を持つことも大切です。統計では、独身の方が、結婚している人よりも5～10年ほど寿命が短いというデータがあります。男性の場合は、高齢になるほど身近に女性がいることが大切だと語っています。▼これらの事を7つの習慣としてまとめています。(1)食事はなんでも程よく食べる(2)運動はちゃんとやる(3)いつも能天気に構える(4)一日一回「わはは」と大笑いする(5)仲間を大事にする(6)異性に心ときめく(7)夜遊びはない。最後に一人暮らしの高齢者はつとめて外に出て、地元のサークル活動に参加するなど、仲間づくり、話し相手をつくるようにすることが大事だと結ばれました。▼この講義、聞き書きであり、不正確なところがあるかもしれません、なるべく事後にも調べて書きましたことをお含みいただき、これらを参考に、日本元気なまち「添田町」を全国に発信しましょう。

